令和 元年度　社会資本整備総合交付金事業　公共下水道管渠埋設工事 1 工区（補助分）

数量計算書

令和 元年 6 月

管径　路線番号

φ200 箕輪町 木下・三日町　造成地内新設道路、町道55号線(開削)

350－4

L＝　52.70 m

令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区(補助分)
数 量 総 括 表
内径 200 mm下水道用硬質塩化ビニール管

上段:変更
下段:当初

管路延長	管渠延長	基礎延長	管材料 塩化ビニール管 直管	可撓継手 上流	可撓継手 下流	コンパクト可撓支管 φ200×150	支管取付工	付帯工 舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装版取り壊し工 アスファルト t=10cm迄	舗装版取り壊し工 アスファルト t=15cm迄	As殻処分工 アスファルト t=10cm迄	As殻処分工 アスファルト t=15cm迄	本管土工 掘削工 機種 028BH	掘削工 機種 045BH	掘削工 機種 080BH	砂基礎工 投入機種 028BH	砂基礎工 投入機種 045BH	砂基礎工 投入機種 080BH	砂埋戻工(管上10cm~30cm) 投入機種 028BH	砂埋戻工 投入機種 045BH	砂埋戻工 投入機種 080BH	発生土埋戻工(管上10cm~30cm) 投入機種 028BH	発生土埋戻工 投入機種 045BH	発生土埋戻工 投入機種 080BH	埋戻工 発生土 028BH	埋戻工 発生土 045BH	埋戻工 発生土 080BH	埋戻工 砕石 028BH	埋戻工 砕石 045BH	埋戻工 砕石 080BH
m	m	m	本	箇所	個	個	箇所	m	m²	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³
52.70	49.55	49.01	12.40	3	4			5.4	2.6		0.1		70.1			17.3						10.3			37.7					
52.7	49.5	49.0	12.4	3	4								70			17.3						10			37					

建込簡易土留工

シングルレール H=1.5m	H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m	H=4.0m	H=4.5m	H=5.0m	ダブルレール H=5.5m	H=6.0m
m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
	18.70								
	18.7								

加重平均深											
		1.51									1.51

付帯工

県道仮復旧 表層工 再生粗粒 t=5cm	路面補修工 t=2cm	上層路盤工 M25−0 t=15cm	下層路盤工 CR40−0 t=25cm	路盤工 RC40−0 t=35cm	路盤工 RC40−0 t=35cm	町道アスファルト舗装 表層工 As20F t=4cm	路面補修工 M25−0 t=10cm	上層路盤工 M25−0 t=10cm	下層路盤工 RC40−0 t=25cm	砂利道 RC40−0 t=35cm	舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装取壊工 AS舗装 t=10cm迄	舗装取壊工 AS舗装 t=15cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=15cm迄
m²	m²	m²	m²	m³	m³	m²	m²	m²	m²	m²	m	m²	m²	m³	m³
						4.2		2.6	2.6		5.4	1.6		0.1	

1号組立マンホール材料

人孔鉄蓋 T−14	人孔鉄蓋 T−25	調整モルタル工 20mm	調整モルタル工 40mm	調整リング 5cm	調整リング 10cm	調整リング 15cm	斜壁 30cm	斜壁 45cm	斜壁 60cm	直壁ブロック 30cm	直壁ブロック 60cm	直壁ブロック 90cm	直壁ブロック 120cm	直壁ブロック 150cm	直壁ブロック 180cm	直壁ブロック 210cm	直壁ブロック 240cm	躯体ブロック 60cm	躯体ブロック 90cm	躯体ブロック 120cm	躯体ブロック 150cm	躯体ブロック 180cm	躯体ブロック 210cm	躯体ブロック 240cm	底版
組	組	箇所	箇所	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
3		2	1		4	1	3												2	1					3

削孔費 本管部 VU 150mm	削孔費 本管部 VU 200mm	削孔費 取付管部 VU 150mm	ブロック据付工 1.2<H≦3.0	ブロック据付工 3.0m<H	ブロック据付工 3.0m<H 平均	底部工 標準	底部工 基礎のみ	底部工 インバートのみ	副管工(外副管) 平均延長	設置数	取付管用片受け直管 150mm	可撓継手支管 200×150	カラー管 150mm	曲管 150mm	砕石基礎工 箇所当り
箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	箇所	箇所	箇所	m	箇所	m	本	本	本	m²
	4		3			3		1							

小口径マンホール

立管長 200mm		防護蓋 T−14	防護蓋 T−25	その他部材等
(m)	(箇所)	(組)	(組)	小口径マンホール数量表による

汚水桝設置及び取付管工

汚水桝設置個数	鉄蓋	塩ビ蓋	取付管平均長さ φ150		掘削工 機種 028BH	砂基礎工 投入機種 028BH	砂埋戻工 投入機種 028BH	発生土埋戻工 投入機種 028BH	埋戻工 RC40−0 028BH	埋戻工 良質土 028BH	埋戻工 発生土 028BH	残土処分工 0.20BH積込	舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装取壊工 AS舗装 t=10cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄	路面補修工 RC40−0 t=10cm	表層工 As20F t=4cm	上層路盤工 M25−0 t=10cm	下層路盤工 RC40−0 t=25cm	砂利道 RC40−0 t=35cm	表層工	上層路盤工	取付管土留工 簡易土留 H=2.00
箇所	個	個	m		m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m	m²	m³	m²	m²	m²	m²	m³	m²	m²	m

付帯工集計(本管部+取付管部+影響部)

舗装切断工 アスファルト t=15cm迄	舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装版取り壊し工 AS舗装 t=10cm迄	舗装版取り壊し工 AS舗装 t=15cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=15cm迄	投棄料等 アスファルト塊処分費	表層工 再生粗粒 t=5cm					表層工 As20F t=4cm		上層路盤工 M25−0 t=10cm	下層路盤工 RC40−0 t=25cm	砂利道 RC40−0 t=35cm	埋設表示シート 巾40cm	埋設表示シート 巾15cm	埋設表示テープ 巾3cm
m	m	m²	m²	m³	m³	t	m²					m²		m²	m²	m²	m	m	m
10.80		4.20		0.20		0.5						4.2		2.6	2.6				
10		4		0.2		0.5						4		2	2				

付帯工(掘削部外路盤・アスカーブ・ライン)

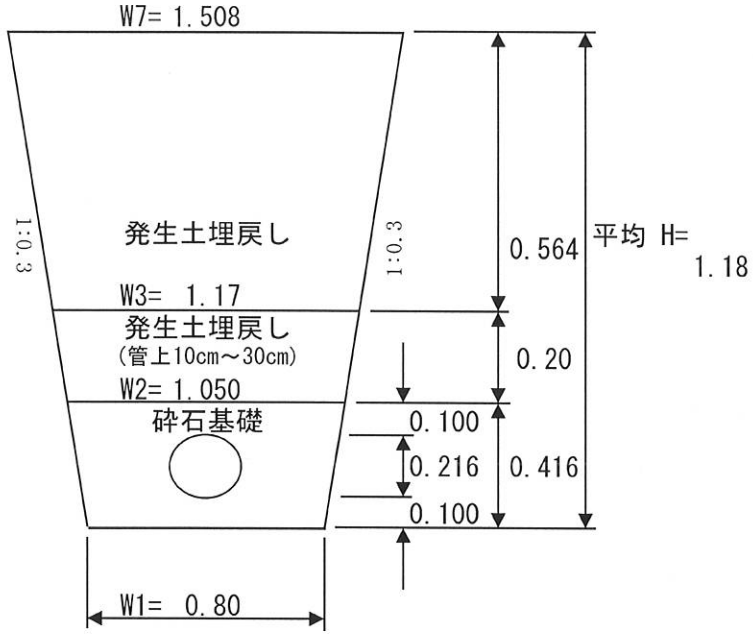
掘削工	残土処分工	路盤工 M25−0 t=10cm	アスカーブ撤去復旧工	As殻処分工	投棄料等 アスファルト塊処分費	ライン工 W=15cm	ライン工 W=30cm	ライン工 W=45cm	VS側溝 W300×300 H445
m³	m³	m²	m	m³	t	m	m	m	箇所

（土工数量調書）　令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区（補助分）

内径 200 ㎜下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	路線延長	人孔外径の減長	基礎延長	掘削溝幅	掘削深 上流	掘削深 下流	掘削深 平均	付帯工 As舗装切断工 t<20 cm	付帯工 As舗装切断工 t=30 cm	付帯工 舗装版取壊し工 アスファルト t=10 cm 迄	付帯工 舗装版取壊し工 アスファルト t=15 cm 迄	付帯工 As 殻処分工 アスファルト t=10 cm 迄	付帯工 As 殻処分工 アスファルト t=15 cm 迄	土工 掘削工 機種 0.28B.H	土工 掘削工 機種 0.45B.H	土工 掘削工 機種 0.80B.H	土工 砂基礎工 投入機種 0.28B.H	土工 砂基礎工 投入機種 0.45B.H	土工 砂基礎工 投入機種 0.80B.H	土工 砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	土工 砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.45B.H	土工 砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.80B.H	土工 発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	土工 発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.45B.H	土工 発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.80B.H	土工 埋戻工 発生土 0.28B.H	土工 埋戻工 発生土 0.45B.H	土工 埋戻工 発生土 0.80B.H	土工 埋戻工 砕石 0.28B.H	土工 埋戻工 砕石 0.45B.H	土工 埋戻工 砕石 0.80B.H	土工 残土処分工 積込機種 0.28B.H	土工 残土処分工 積込機種 0.45B.H	土工 残土処分工 積込機種 0.80B.H	備考
No.	No.	No.	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m2	m2	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	
350-4	舗装界	350-4-3	6.00	0.53	5.47	0.95	1.69	1.34	1.52							8.7			2.0						1.0			5.2									造成内道路
350-4	350-4-3	350-4-4	19.00	1.05	17.95	0.95	1.36	1.00	1.18							25.9			6.2						4.0			14.3									造成内道路
350-4	350-4-4	350-4-5	15.00	1.05	13.95	0.95	1.02	1.07	1.05							17.6			4.9						3.1			8.5									造成内道路
350-4	350-4-5	舗装界	2.40	0.53	1.87	0.95	1.09	1.90	1.50							3.4			0.7						0.4			2.0									造成内道路
350-4	舗装界	舗装界	7.60		7.60	0.95	1.09	1.90	1.50							10.8			2.7						1.4			6.4									未舗装
350-4	舗装界	350-2-1	2.70	0.53	2.17	0.95	1.09	1.90	1.50	5.4		2.6		0.1		3.7			0.8						0.4			1.3									町道
合計	変更																																				
	当初		52.70	3.69	49.01					5.4		2.6		0.1		70.1			17.3						10.3			37.7									

No. 350-4-3 ～ No. 350-4-4



路線延長　19.00 m
基礎延長　17.95 m

As舗装切断工　L×2
19.00×2 =　m

舗装取壊し工 アスファルト10cm迄　(W7+W6)/2×L
(1.508+0.000)/2×19.00 =　㎡

As殻処分工 アスファルト10cm迄　a×0.04
0.0×0.00 =　㎥

掘削工　機種　BH 0.28
(0.80+1.508)/2×(1.18-0.00)×19.00 =　25.9 ㎥

砕石基礎工
(0.80+1.050)/2×0.416-0.216^2×PI/4×17.95 =　6.2 ㎥

発生土埋戻工(管上10cm～30cm)
(1.050+1.170)/2×0.20×17.95 =　4.0 ㎥

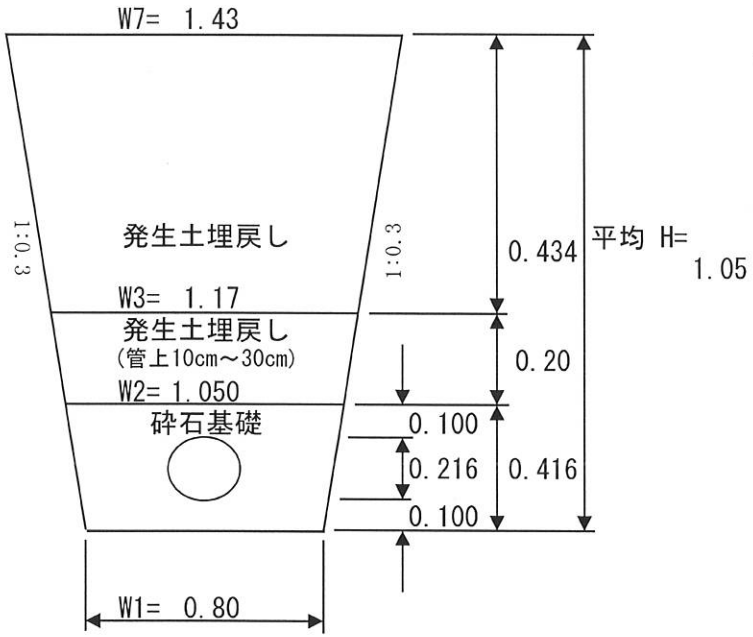
埋戻工　発生土
(1.170+1.508)/2×0.564×19.00 =　14.3 ㎥

残土処分工
造成地内処理にて計上なし　㎥

上層路盤工 (W6+W5)/2×L
(0.000+0.000)/2×19.00 =　0.0 ㎡

下層路盤工 (W5+W4)/2×L
(0.000+0.000)/2×19.00 =　0.0 ㎥

No. 350-4-4 ～ No. 350-4-5



路線延長　15.00 m
基礎延長　13.95 m

As舗装切断工　L×2
15.00×2 =　m

舗装取壊し工 アスファルト10cm迄　(W7+W6)/2×L
(1.430+0.000)/2×15.00 =　m²

As殻処分工 アスファルト10cm迄　a×0.04
0.0×0.00 =　m³

掘削工　機種　BH 0.28
(0.80+1.430)/2×(1.05-0.00)×15.00 =　17.6 m³

砕石基礎工
(0.80+1.050)/2×0.416-0.216^2×PI/4×13.95 =　4.9 m³

発生土埋戻工(管上10cm～30cm)
(1.050+1.170)/2×0.20×13.95 =　3.1 m³

埋戻工　発生土
(1.170+1.430)/2×0.434×15.00 =　8.5 m³

残土処分工
造成地内処理にて計上なし　m³

上層路盤工 (W6+W5)/2×L
(0.000+0.000)/2×15.00 =　0.0 m²

下層路盤工 (W5+W4)/2×L
(0.000+0.000)/2×15.00 =　0.0 m³

（管渠数量調書）　令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区（補助分）

内径 200 ㎜下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	管渠本数 路線延長	管渠本数 人孔内の減長	管渠本数 管渠延長	管渠本数 塩化ビニール管	管渠本数 可撓継手 上流	管渠本数 可撓継手 下流	管渠本数 可撓支管及び支管取付工継手	建込み簡易土留工 シングルレール H=1.5m 延長	H=1.5m H×L	H=2.0m 延長	H=2.0m H×L	H=2.5m 延長	H=2.5m H×L	H=3.0m 延長	H=3.0m H×L	H=3.5m 延長	H=3.5m H×L	H=4.0m 延長	H=4.0m H×L	H=4.5m 延長	H=4.5m H×L	H=5.0m 延長	H=5.0m H×L	ダブルレール H=5.5m 延長	H=5.5m H×L	H=6.0m 延長	H=6.0m H×L	備考
No.	No.	No.	m	m	m	本	箇所	箇所	個	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	（平均）
350-4	舗装界	350-4-3	6.00	0.45	5.55	1.39		1				6.00	9.12																	(1.52)
350-4	350-4-3	350-4-4	19.00	0.90	18.10	4.53	1	1																						(1.18)
350-4	350-4-4	350-4-5	15.00	0.90	14.10	3.53	1	1																						(1.05)
350-4	350-4-5	舗装界	2.40	0.45	1.95	0.49	1					2.40	3.60																	(1.50)
350-4	舗装界	舗装界	7.60		7.60	1.90						7.60	11.40																	(1.50)
350-4	舗装界	350-2-1	2.70	0.45	2.25	0.56		1				2.70	4.05																	(1.50)
合計	変更																													
	当初		52.70	3.15	49.55	12.40	3	4				18.70	1.51 28.17																	

（舗装数量調書）　　令和 元年度　社会資本整備総合交付金事業　公共下水道管渠埋設工事 1 工区（補助分）

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	路線延長	掘削溝幅	影響幅	路面復旧影響幅	町道インターロッキング舗装 表層工 インターロッキングブロック t=8cm	表層工 砂 t=2cm	上層路盤工 CR40－0 t=10cm	下層路盤工 CR40－0 t=25cm	路盤工 0.45B.H RC40－0 t=35cm	路盤工 0.80B.H RC40－0 t=35cm	町道部 表層工 再生密粒 As20F t=4cm	路面補修工 M25－0 t=10cm	上層路盤工 M25－0 t=10cm	上層路盤工 掘削部外 M25－0 t=10cm	下層路盤工 RC40－0 t=25cm	砂利道 0.80B.H RC40－0 t=35cm	県道仮復旧 表層工 再生粗粒 As20 t=5cm	上層路盤工 M25－0 t=15cm	下層路盤工 RC40－0 t=25cm	路盤工 0.45B.H RC40－0 t=35cm	路盤工 0.80B.H RC40－0 t=35cm	表層工 再生粗粒 As20 t=5cm	上層路盤工 M25－0 t=15cm	下層路盤工 RC40－0 t=25cm	路盤工 0.80B.H RC40－0 t=35cm	撤去復旧工 インターロッキング t=8cm	舗装切断工 アスファルト t<20cm	AS舗装版取壊し工 AS舗装 t=10 cm 迄	AS舗装版取壊し工 AS舗装 t=15 cm 迄	As殻処分工 AS舗装 t=10 cm 迄	As殻処分工 AS舗装 t=15 cm 迄	備考
No.	No.	No.	m	m	m	m	㎡	㎡	㎡	㎡	m3	m3	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	m3	㎡	㎡	㎡	m3	m3	㎡	㎡	㎡	m3	㎡	m	㎡	㎡	m3	m3	
350-4	舗装界	350-4-3	6.00	0.95																														造成内道路
350-4	350-4-3	350-4-4	19.00	0.95																														造成内道路
350-4	350-4-4	350-4-5	15.00	0.95																														造成内道路
350-4	350-4-5	舗装界	2.40	0.95																														造成内道路
350-4	舗装界	舗装界	7.60	0.95																														未舗装
350-4	舗装界	350-2-1	2.70	0.95	0.60	1.55							4.2		2.6		2.6												5.4	1.6		0.1		町道
合計	変更																																	
	当初		52.70										4.2		2.6		2.6												5.4	1.6		0.1		

建て込み簡易土留め工

（ L= 2.00 m ）　　（ 軽量型 ）

1） 設 計 条 件

1．管　径　200 mm　2．管　種　塩ビ管　3．施工延長　18.70 m

4．掘削方法　BH-0.28　5．掘削幅　0.95 m　6．掘削深　1.51 m

7．土　質　（粘性土・レキ混じり土）　8．締切延長　18.70 m

9．トラッククレーン規格　4.9 t 吊り

日数算出根拠　18.70m当り

2）施工時間

1．掘削時間の算定（D1）=（ L×W×H ）÷ Q　（歩掛P15）

（D1）=（ 1.51 － 1.00）m × 0.95 m × 18.70 m ÷ 59.00 m3/日 =　0.15 日 ①

2．建込み簡易土留建込み時間の算定（D2）　（歩掛P38）

（D2）=（ 0.20 ÷ 10.00 m ）× 18.70 m =　0.37 日 ②

掘削工合計日数　①+②　0.52 日

3．基　礎　工（D3）　（歩掛Ⅰ-11-①-17）

基礎土量 =（ 0.95 m × 0.416 m － 0.037 m²）× 18.70 m =　6.70 m³

（D3）= 6.70 m3 / 36.0 m3/日 =　0.19 日 ③

4．管布設工（D4）（ 管　種：塩ビ管 ）　（歩掛P93）

（D4）= 18.70 × 0.022 人/m/日 =　0.41 日 ④

5．引抜き埋戻し工（D5）（ 機 械 転 圧 部 分 ）（歩掛P18）

埋戻し土量= 18.70 m ×（1.51 m － 1.416 m）× 0.95 m =　1.67 m³

（D5）= 1.67 m3 ÷ 36.00 m3/日 =　0.05 日 ⑤

工　程　表

工種 ＼ 日数	5　10	日数
掘削及び建込み工	0.52	0.52
基　礎　工	0.43 0.62	0.19
管 布 設 工	0.52 0.93	0.41
引抜き及び埋戻し工	0.52 0.57	0.05
水 替 え 工		0.60

損 料 日 数 計= 18.70 m÷ 18.70 m× 0.80日= 0.80日×1.3= 1.04 ≒ 1 日

水 替 日 数 計= 18.70 m÷ 18.70 m× 日= 日

全 体 日 数= 18.70 m÷ 18.70 m× 日

1，建込簡易土留工損料算定表

矢板長(m)	(A),	2.00 m	2.50 m	3.00 m	3.50 m	4.00 m	4.50 m	5.00 m	5.50 m	6.00 m	合　　計
最大掘削深(m)	(B),	1.90 m	m	m	m	m	m	m	m	m	
締切延長(m)	(C),	18.70 m	m	m	m	m	m	m	m	m	
1回締切延長(m)	(D),	18.70 m	m	m	m	m	m	m	m	m	
対象面積（㎡）	(E), (A)×(D)×2	74.8 ㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	74.8 ㎡
損料日数（日）	(F), 別紙工程表参照	1 日	日	日	日	日	日	日	日	日	1 日
損料（㎡日）	(G), (E)×(F)	74.8 ㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	74.8 ㎡日

2，運　搬　工　算　定　表

運搬する矢板長	2.0 m	2.5 m	3.0 m	3.5 m	4.0 m	4.5 m	5.0 m	5.5 m	6.0 m
1セット(30m)当たり重量	12.0 t	t	t	t	t	t	t	t	t
セット枚数	0.62 セット	セット	セット	セット	セット	セット	セット	セット	セット
各矢板毎の重量									
運搬重量	7.4 t	t	t	t	t	t	t	t	t

積込積下重量（運搬総重量）	
建込簡易土留工	7.4 t
使用運搬車両	
12 t 車	台
2 t 割り増し	台

（人孔数量調書）　令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区（補助分）

1号組立マンホール数量表　本管内径　200 ㎜下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号	人孔深さ	組立高さ	マンホール				副管		マンホール材料																								備考
				現況地盤高	流入管底高さ	流出管底高さ	落差	副管径	直管長	底版	躯体ブロック							直壁ブロック								斜壁			調整リング			調整モルタル工		蓋		削孔			
											60 cm	90 cm	120 cm	150 cm	180 cm	210 cm	240 cm	30 cm	60 cm	90 cm	120 cm	150 cm	180 cm	210 cm	240 cm	30 cm	45 cm	60 cm	5 cm	10 cm	15 cm	20 mm	40 mm	11cm T-14	11cm T-25	100 mm	150 mm	200 mm	
No.	No.	m	m	m	m	m	m	㎜	m	個	個							個								個			個			箇所		枚		箇所			
350-4	350-4-3	1.64	1.70	671.22	669.597	669.577	0.020			1			1													1				2		1		1				1	底部工
350-4	350-4-4	1.30	1.36	670.57	669.292	669.269	0.023			1		1														1					1	1		1				1	底部工
350-4	350-4-5	1.37	1.43	670.57	669.216	669.196	0.020			1		1														1				2			1	1				1	底部工
350-4	350-2-1			670.94	669.152	669.132	0.020																															1	既設インハートのエ
小計	変更																																						
	当初									3		2	1													3				4	1	2	1	3				4	
合計	変更																																						
	当初									3		2	1													3				4	1	2	1	3				4	

令和 元年度　社会資本整備総合交付金事業　公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

数量計算書

令和 元年 6 月

管径　路線番号

φ200 箕輪町 木下・三日町　造成地内新設道路、町道55号線(開削)

350－4

L＝　23.50 m

令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区(単独分)

数 量 総 括 表

上段:変更
下段:当初

内径 200 ㎜下水道用硬質塩化ビニール管

管路延長	管渠延長	基礎延長	管材料 塩化ビニール管 直管	可撓継手 上流	可撓継手 下流	コンパクト可撓継手 φ200×150	支管 取付工	付帯工 舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装版取り壊し工 アスファルト t=10cm迄	舗装版取り壊し工 アスファルト t=15cm迄	As殻処分工 アスファルト t=10cm迄	As殻処分工 アスファルト t=15cm迄
m	m	m	本	箇所	個	個	箇所	m	㎡	m^3	m^3	m^3
23.50	22.15	21.92	5.54	2	1							
23.5	22.1	21.9	5.5	2	1							

本管土工 掘削工 機種 0.28B.H	掘削工 機種 0.45B.H	掘削工 機種 0.80B.H	砂基礎工 投入機種 0.28B.H	砂基礎工 投入機種 0.45B.H	砂基礎工 投入機種 0.80B.H	砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	砂埋戻工 投入機種 0.45B.H	砂埋戻工 投入機種 0.80B.H	発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	発生土埋戻工 投入機種 0.45B.H	発生土埋戻工 投入機種 0.80B.H	埋戻工 発生土 0.28B.H	埋戻工 発生土 0.45B.H	埋戻工 発生土 0.80B.H	埋戻工 砕石 0.28B.H	埋戻工 砕石 0.45B.H	埋戻工 砕石 0.80B.H
m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3
35.7			7.8						4.2			21.9					
35			7.8						4			21					

建込簡易土留工 シングルレール H=1.5m	H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m	H=4.0m	H=4.5m	H=5.0m	ダブルレール H=5.5m	H=6.0m
m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
	23.50								
	23.5								

付帯工 県道仮復旧 表層工 再生粗粒 t=5cm	路面補修工 t=2cm	上層路盤工 M25－0 t=15cm	下層路盤工 CR40－0 t=25cm	路盤工 RC40－0 t=35cm	路盤工 RC40－0 t=35cm	町道アスファルト舗装 表層工 As20F t=4cm	路面補修工 M25－0 t=10cm	上層路盤工 M25－0 t=10cm	下層路盤工 RC40－0 t=25cm	砂利道 RC40－0 t=35cm	舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装取壊工 AS舗装 t=10cm迄	舗装取壊工 AS舗装 t=15cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=15cm迄
㎡	㎡	㎡	㎡	m^3	m^3	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	m	㎡	㎡	m^3	m^3

加重平均深		1.60								1.60

1号組立マンホール材料 人孔鉄蓋 T－14 組	人孔鉄蓋 T－25 組	調整モルタル工 20mm 箇所	調整リング 40mm 箇所	調整リング 5cm 個	調整リング 10cm 個	調整リング 15cm 個	斜壁 30cm 個	斜壁 45cm 個	斜壁 60cm 個	直壁ブロック 30cm 個	直壁ブロック 60cm 個	直壁ブロック 90cm 個	直壁ブロック 120cm 個	直壁ブロック 150cm 個	直壁ブロック 180cm 個	直壁ブロック 210cm 個	直壁ブロック 240cm 個	躯体ブロック 60cm 個	躯体ブロック 90cm 個	躯体ブロック 120cm 個	躯体ブロック 150cm 個	躯体ブロック 180cm 個	躯体ブロック 210cm 個	躯体ブロック 240cm 個	底版 個
2		1	1		2	1	2														2				2

削孔費 本管部 VU 150mm 箇所	本管部 VU 200mm 箇所	取付管部 VU 150mm 箇所	ブロック据付工 1.2< H ≦3.0 箇所	3.0m<H 箇所	3.0m<H 平均 m	底部工 標準 箇所	基礎のみ 箇所	インバートのみ 箇所	副管工(外副管) 平均延長 m	設置数 箇所	取付管用片受け直管 150mm m	可撓継手支管 200×150 本	カラー管 150mm 本	曲管 150mm 本	砕石基礎工 箇所当り m^2
1	2		2			2									

小口径マンホール 立管長 200mm (m)	(箇所)	防護蓋 T-14 (組)	防護蓋 T-25 (組)	その他部材等 小口径マンホール数量表による

汚水桝設置及び取付管工 汚水桝設置個数 箇所	鉄蓋 個	塩ビ蓋 個	取付管平均長さ φ150 m		掘削工 機種 0.28B.H m^3	砂基礎工 投入機種 0.28B.H m^3	砂埋戻工 投入機種 0.28B.H m^3	発生土埋戻工 投入機種 0.28B.H m^3	埋戻工 RC40－0 0.28B.H m^3	埋戻工 良質土 0.28B.H m^3	埋戻工 発生土 0.28B.H m^3	残土処分工 0.20BH積込 m^3	舗装切断工 アスファルト t=20cm迄 m	舗装取壊工 AS舗装 t=10cm迄 ㎡	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄 m^3	路面補修工 RC40－0 t=10cm ㎡	表層工 As20F t=4cm ㎡	上層路盤工 M25-0 t=10cm ㎡	下層路盤工 RC40-0 t=25cm ㎡	砂利道 RC40－0 t=35cm m^3	表層工 ㎡	上層路盤工 ㎡	取付管土留工 簡易土留 H=2.00 m
3	3		3.57		16.0	2.3		1.7			11.7												
3	3		3.5		16	2.3		1			11												

付帯工集計(本管部＋取付管部＋影響部) 舗装切断工 アスファルト t=20cm迄 m	舗装切断工 t=15cm迄 m	舗装版取り壊し工 AS舗装 t=10cm迄 ㎡	舗装版取り壊し工 AS舗装 t=15cm迄 ㎡	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄 m^3	As殻処分工 AS舗装 t=15cm迄 m^3	投棄料等 アスファルト塊処分費 t	表層工 再生粗粒 t=5cm ㎡					表層工 As20F t=4cm ㎡		上層路盤工 M25－0 t=10cm ㎡	下層路盤工 RC40－0 t=25cm ㎡	砂利道 RC40－0 t=35cm ㎡	埋設表示シート 巾40cm m	埋設表示シート 巾15cm m	埋設表示テープ 巾3cm m

付帯工(掘削部外路盤・アスカーブ・ライン) 掘削工 m^3	残土処分工 m^3	路盤工 M25-0 t=10cm ㎡	アスカーブ取替復旧工 m	As殻処分工 m^3	投棄料等 アスファルト塊処分費 t	ライン工 W=15cm m	ライン工 W=30cm m	ライン工 W=45cm m	VS側溝 W300×300 H445 箇所

（土工数量調書）　令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

内径 200 ㎜下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号		路線延長	人孔外径の減長	基礎延長	掘削溝幅	掘削深			付帯工						土工																					備考
										As舗装切断工		舗装版取壊し工		As殻処分工		掘削工			砂基礎工			砂埋戻工(管上10cm～30cm)			発生土埋戻工(管上10cm～30cm)			埋戻工						残土処分工			
	上流	下流					上流	下流	平均	t<20 cm	t=30 cm	アスファルト t=10 cm 迄	アスファルト t=15 cm 迄	アスファルト t=10 cm 迄	アスファルト t=15 cm 迄	機種 0.28B.H	機種 0.45B.H	機種 0.80B.H	投入機種 0.28B.H	投入機種 0.45B.H	投入機種 0.80B.H	投入機種 0.28B.H	投入機種 0.45B.H	投入機種 0.80B.H	投入機種 0.28B.H	投入機種 0.45B.H	投入機種 0.80B.H	発生土 0.28B.H	発生土 0.45B.H	発生土 0.80B.H	砕石 0.28B.H	砕石 0.45B.H	砕石 0.80B.H	積込機種 0.28B.H	積込機種 0.45B.H	積込機種 0.80B.H	
No.	No.	No.	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m2	m2	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	
350-4	350-4-1	350-4-2	14.50	1.05	13.45	0.95	1.63	1.67	1.65							22.7			4.8						2.6			14.2									造成内道路
350-4	350-4-2	舗装界	9.00	0.53	8.47	0.95	1.69	1.34	1.52							13.0			3.0						1.6			7.7									造成内道路
合計	変更																																				
	当初		23.50	1.58	21.92											35.7			7.8						4.2			21.9									

（管渠数量調書）　令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

内径 200 mm下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	管渠本数 路線延長	管渠本数 人孔内の減長	管渠本数 管渠延長	管渠本数 塩化ビニール管	管渠本数 可撓継手 上流	管渠本数 可撓継手 下流	管渠本数 可撓支管及び支管取付工継手	建込み簡易土留工 シングルレール H=1.5m 延長	H=1.5m H×L	H=2.0m 延長	H=2.0m H×L	H=2.5m 延長	H=2.5m H×L	H=3.0m 延長	H=3.0m H×L	H=3.5m 延長	H=3.5m H×L	H=4.0m 延長	H=4.0m H×L	H=4.5m 延長	H=4.5m H×L	H=5.0m 延長	H=5.0m H×L	ダブルレール H=5.5m 延長	H=5.5m H×L	H=6.0m 延長	H=6.0m H×L	備考
No.	No.	No.	m	m	m	本	箇所	箇所	個	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	m	㎡	（平均）
350-4	350-4-1	350-4-2	14.50	0.90	13.60	3.40	1	1				14.50	23.93																	(1.65)
350-4	350-4-2	舗装界	9.00	0.45	8.55	2.14	1					9.00	13.68																	(1.52)
合計	変更																													
	当初		23.50	1.35	22.15	5.54	2	1				23.50	1.60 37.61																	

（舗装数量調書）　　令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	路線延長	掘削溝幅	影響幅	路面復旧影響幅	町道インターロッキング舗装 表層工 インターロッキングブロック t=8cm	町道インターロッキング舗装 表層工 砂 t=2cm	町道インターロッキング舗装 上層 路盤工 CR40－0 t=10cm	町道インターロッキング舗装 下層 路盤工 CR40－0 t=25cm	町道インターロッキング舗装 路盤工 0.45B.H RC40－0 t=35cm	町道インターロッキング舗装 路盤工 0.80B.H RC40－0 t=35cm	町道部 表層工 再生密粒 As20F t=4cm	町道部 路面 補修工 M25－0 t=10cm	町道部 上層 路盤工 M25－0 t=10cm	町道部 上層路盤工 掘削部外 M25－0 t=10cm	町道部 下層 路盤工 RC40－0 t=25cm	町道部 砂利道 0.80B.H RC40－0 t=35cm	県道仮復旧 表層工 再生粗粒 As20 t=5cm	県道仮復旧 上層 路盤工 M25－0 t=15cm	県道仮復旧 下層 路盤工 RC40－0 t=25cm	県道仮復旧 路盤工 0.45B.H RC40－0 t=35cm	県道仮復旧 路盤工 0.80B.H RC40－0 t=35cm	表層工 再生粗粒 As20 t=5cm	上層 路盤工 M25－0 t=15cm	下層 路盤工 RC40－0 t=25cm	路盤工 0.80B.H RC40－0 t=35cm	撤去 復旧工 インターロッキング t=8cm	舗装 切断工 アスファルト t<20cm	AS舗装版 取壊し工 AS舗装 t=10cm 迄	AS舗装 t=15cm 迄	As殻 処分工 AS舗装 t=10cm 迄	AS舗装 t=15cm 迄	備考
No.	No.	No.	m	m	m	m	㎡	㎡	㎡	㎡	m3	m3	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	m3	㎡	㎡	㎡	m3	m3	㎡	㎡	㎡	m3	㎡	m	㎡	㎡	m3	m3	
350-4	350-4-1	350-4-2	14.50	0.95																														造成内道路
350-4	350-4-2	舗装界	9.00	0.95																														造成内道路
合計	変更																																	
	当初		23.50																															

建て込み簡易土留め工

（ L= 2.00 m ）　　（ 軽量型 ）

1） 設 計 条 件

1．管　径　200 mm　2．管　種　塩ビ管　3．施工延長　23.50 m

4．掘削方法　BH-0.28　5．掘削幅　0.95 m　6．掘削深　1.60 m

7．土　質　（粘性土・レキ混じり土）　8．締切延長　23.50 m

9．トラッククレーン規格　4.9 t 吊り

日数算出根拠　23.50m当り

2）施工時間

1．掘削時間の算定（D1）=（ L×W×H ）÷ Q　（歩掛P15）

（D1）=（ 1.60 － 1.00）m × 0.95 m × 23.50 m ÷ 59.00 m3/日 =　0.23 日 ①

2．建込み簡易土留建込み時間の算定（D2）　（歩掛P38）

（D2）=（ 0.20 ÷ 10.00 m ）× 23.50 m =　0.47 日 ②

掘削工合計日数　①+②　0.70 日

3．基　礎　工（D3）　（歩掛Ⅰ-11-①-17）

基礎土量 =（ 0.95 m × 0.416 m － 0.037 ㎡）× 23.50 m =　8.42 m^3

（D3）= 8.42 m3 / 36.0 m3/日 =　0.23 日 ③

4．管布設工（D4）（ 管　種：塩ビ管 ）　（歩掛P93）

（D4）= 23.50 × 0.022 人/m/日 =　0.52 日 ④

5．引抜き埋戻し工（D5）（ 機 械 転 圧 部 分 ）（歩掛P18）

埋戻し土量= 23.50 m ×（1.60 m － 1.416 m）× 0.95 m =　4.11 m^3

（D5）= 4.11 m3 ÷ 36.00 m3/日 =　0.11 日 ⑤

工　程　表

工　種 ＼ 日　数	5　10	日数
掘削及び建込み工	0.70	0.70
基　礎　工	0.59 0.82	0.23
管 布 設 工	0.70 1.22	0.52
引抜き及び埋戻し工	0.70 0.81	0.11
水 替 え 工		0.75

損 料 日 数 計= 23.50 m÷ 23.50 m× 1.07日=　1.07日×1.3=　1.39
≒　1 日

水 替 日 数 計= 23.50 m÷ 23.50 m×　日=　日

全 体 日 数= 23.50 m÷ 23.50 m×　日

1，建込簡易土留工損料算定表

矢板長(m)	(A),	2.00 m	2.50 m	3.00 m	3.50 m	4.00 m	4.50 m	5.00 m	5.50 m	6.00 m	合　　計
最大掘削深(m)	(B),	1.69 m	m	m	m	m	m	m	m	m	
締切延長(m)	(C),	23.50 m	m	m	m	m	m	m	m	m	
1回締切延長(m)	(D),	23.50 m	m	m	m	m	m	m	m	m	
対象面積（㎡）	(E), (A)×(D)×2	94.0 ㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	94.0 ㎡
損料日数（日）	(F), 別紙工程表参照	1 日	日	日	日	日	日	日	日	日	1 日
損料（㎡日）	(G), (E)×(F)	94 ㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	㎡日	94 ㎡日

2，運　搬　工　算　定　表

運搬する矢板長	2.0 m	2.5 m	3.0 m	3.5 m	4.0 m	4.5 m	5.0 m	5.5 m	6.0 m
1セット(30m)当たり重量	12.0 t	t	t	t	t	t	t	t	t
セット枚数	0.78 セット	セット	セット	セット	セット	セット	セット	セット	セット
各矢板毎の重量									
運搬重量	9.4 t	t	t	t	t	t	t	t	t

積込積下重量（運搬総重量）	
建込簡易土留工	9.4 t
使用運搬車両	
12 t 車	台
2 t 割り増し	台

（人孔数量調書）　令和 元年度 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

1号組立マンホール数量表　本管内径　200 ㎜下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号	人孔深さ	組立高さ	マンホール				副管		マンホール材料																									備考
											躯体ブロック							直壁ブロック							斜壁			調整リング			調整モルタル工		蓋		削孔			
				現況地盤高	流入管底高さ	流出管底高さ	落差	副管径	直管長	底版	60 cm	90 cm	120 cm	150 cm	180 cm	210 cm	240 cm	30 cm	60 cm	90 cm	120 cm	150 cm	180 cm	210 cm	240 cm	30 cm	45 cm	60 cm	5 cm	10 cm	15 cm	20 mm	40 mm	11cm T-14	11cm T-25	100 mm	150 mm	200 mm	
No.	No.	m	m	m	m	m	m	mm	m	個	個							個								個			個			箇所		枚		箇所			
-																																							
350-4	350-4-1	1.91	1.97	671.82	670.012	669.912	0.100			1				1												1					1	1		1			1	1	底部工
350-4	350-4-2	1.97	2.03	671.72	669.767	669.747	0.020			1				1												1				2			1	1				1	底部工
小計	変更																																						
	当初									2				2												2				2	1	1	1	2			1	2	
合計	変更																																						
	当初									2				2												2				2	1	1	1	2			1	2	

（汚水桝及び取付管工集計表　未舗装）

令和 元年度　社会資本整備総合交付金事業　公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

名　称	規格寸法	計 算 式	数 量	名　称	規格寸法	計算式	数 量
鉄蓋（内蓋共）	重車用	取付管数量調書より	組	掘 削 工	油圧式0.20m3級B.H	5.33×3	16.0 m^3
鉄蓋（内蓋共）	軽車用	取付管数量調書より	3 組	砂基礎工	洗砂(投入機種0.20B.H)	0.78×3	2.3 m^3
標 準 蓋		取付管数量調書より	個	発生土 埋戻工管頂10cm～30cm	洗砂(投入機種0.20B.H)	0.58×3	1.7 m^3
汚水桝（三方向流入タイプ）	横型φ200-150×100	取付管数量調書より	3 個	埋 戻 工	発生土		m^3
汚水桝（三方向流入タイプ）	縦型φ200-150×100	取付管数量調書より	個	埋 戻 工	良質土		m^3
ゴム製可撓支管	RVRφ200mm×φ150mm(90°)	取付管数量調書より	2 個	埋 戻 工	発生土	3.90×3	11.7 m^3
支管取付工	φ200mm×150mm	取付管数量調書より	2 箇所	残土処分工	一般土砂		m^3
自在曲管	SRφ150mm×45°～60°	取付管数量調書より	4 個	As舗装切断工	t<20cm		m
曲　管	SRφ150mm×90°(ST)	取付管数量調書より	個	舗装版取壊工	アスファルト		㎡
可撓継手	φ150mm用	取付管数量調書より	1 組	As殻処分工	油圧式0.35m3級B.H t=10cm迄		m^3
プレーンエンド直管	φ150mm　L=4m		m	路面補修工	CR25-0 t=10cm		㎡
プレーンエンド直管	φ200mm　L=4m		m	表 層 工	町道アスファルト舗装 t=4cm		㎡
取付管布設工	φ150mm	3.57×3+0	10.71 m	上層路盤工	M25-0 t=10cm		㎡
取付管用片受け直管	φ150mm　L=4m	(3.57×3+0)／4	2.68 本	下層路盤工	CR40-0 t=25cm		㎡
				砂 利 道	CR40-0 t=10cm		㎡

（取付管1箇所当たり数量計算調書　未舗装）

令和 元年度　社会資本整備総合交付金事業　公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

取付管数量調書より

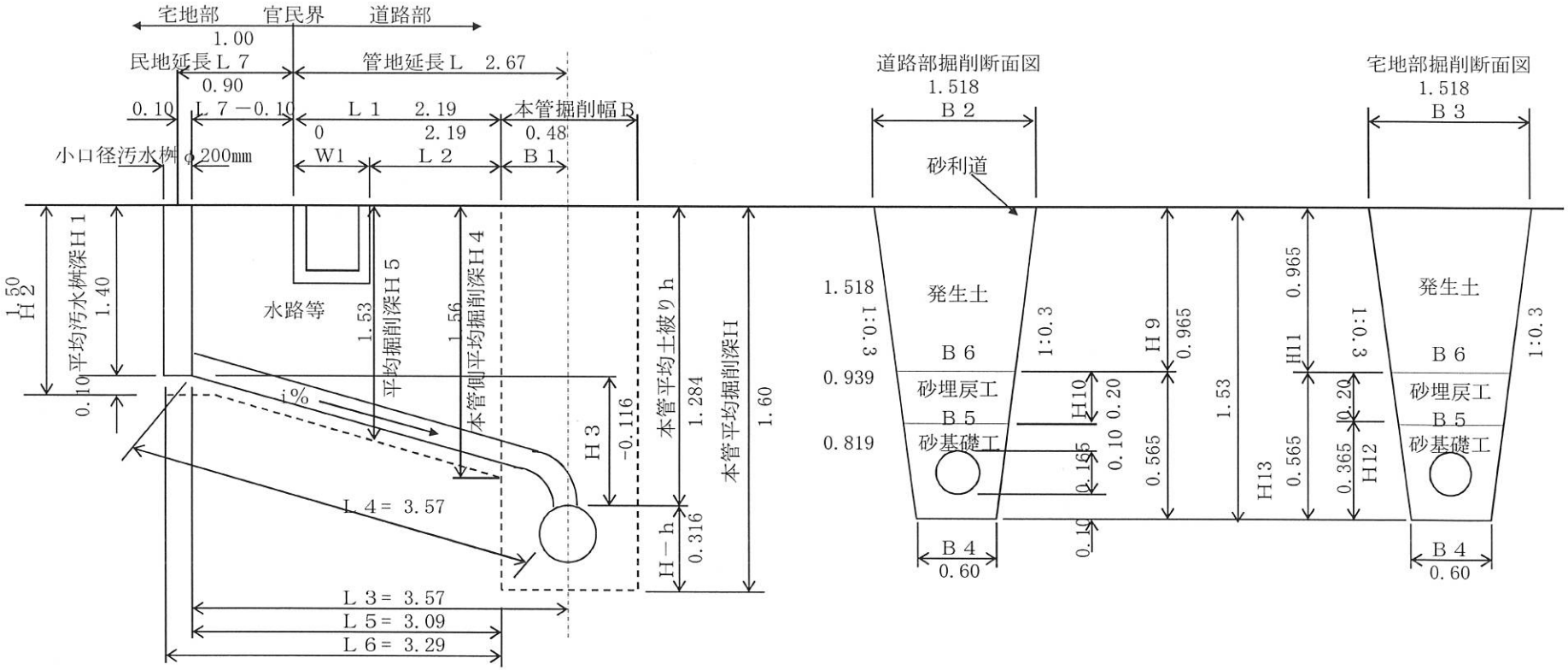
官地部平均掘削延長L	2.67m
平均水路幅W1	
本管平均掘削幅B/2	0.48m
本管平均掘削深H	1.60m
平均汚水桝深H1	1.40m
取付管勾配i	20‰
宅地部平均掘削延長L7	1.00m
本管平均土被りh	1.284m
取付管延長L4 $\sqrt{(H3^2+L3^2)}$	$\sqrt{(-0.116^2+3.57^2)}$=3.57m
桝土工本管側掘削深H4 H2+L5×i	1.50+3.09×20‰=1.56m
桝土工平均掘削深H5 (H2+H4)/2	(1.50+1.56)/2=1.53m

種　別	計　算　式	計　　算	数　量
掘削工	(B4＋B2)/2×(H5−H6)×L1 +(B4＋B3)/2×H5×(L7+0.1)	(0.600+1.518)/2×(1.53−0.00)×2.19+(0.600+1.518)/2×1.53×(1.00+0.1)	5.33 m^3
砂基礎工	{(B4+B5)/2×H12 −取付管断面積}×L6	{(0.600+0.819)/2×0.365−0.021}×3.29	0.78 m^3
発生土埋戻工管頂10cm～30cm	{(B5+B6)/2×H10}×L6	{(0.819+0.939)/2×0.20}×3.29	0.58 m^3
砕石埋戻工			m^3
良質土埋戻工			m^3
発生土埋戻工	(B6+B7)/2×H9×L1 (B6+B3)/2×H11×(L7+0.1)	{(0.939+1.518)/2×0.965}×2.19+(0.939+1.518)/2×0.965×(1.00+0.1)	3.90 m^3
残土処分工			m^3
As舗装切断工			m
アスファルト舗装版取壊工			m^2
As殻処分工			m^3
路面補修工			m^2
表層工			m^2
上層路盤工			m^2
下層路盤工			m^2
砂 利 道			m^2

（取付管数量調書　未舗装）

令和 元年度　社会資本整備総合交付金事業　公共下水道管渠埋設工事 1 工区（単独分）

路線番号	人孔番号 下流	人孔番号 上流	所有者名	官地延長	民地延長	水路等の減長	本管掘削幅の1/2	取付位置	鉄蓋内蓋共（重車）	鉄蓋内蓋共（軽車）	標準蓋 φ200	汚水桝 横型	汚水桝 縦型	プレーンエンド直管 φ200	プレーンエンド直管 φ150	桝の深さ	有効桝深	ゴム製可撓支管 φ150	自在曲管 φ150	ST曲管 φ150	可撓継手 φ150	備考
No.	No.	No.		m	m	m	m		組	組	個	個	個	m	m	m	m	個	本	本	組	
350-4	350-4-1	350-4-2	663-1	2.50	1.00		0.48	右		1		1		1.32		1.60	1.60				1	
350-4	350-4-1	350-4-2	11269-2	3.00	1.00		0.48	左		1		1		1.02		1.30	1.30	1	2			
350-4	350-4-1	350-4-2	663-3	2.50	1.00		0.48	右		1		1		1.02		1.30	1.30	1	2			
合計	変更																					
	当初		3箇所	8.00 2.67	3.00 1.00		1.44 0.48			3		3		3.36 1.12		4.20 1.40	4.20 1.40	2	4		1	

取付管数量算出標準断面図

（ 未舗装 ）